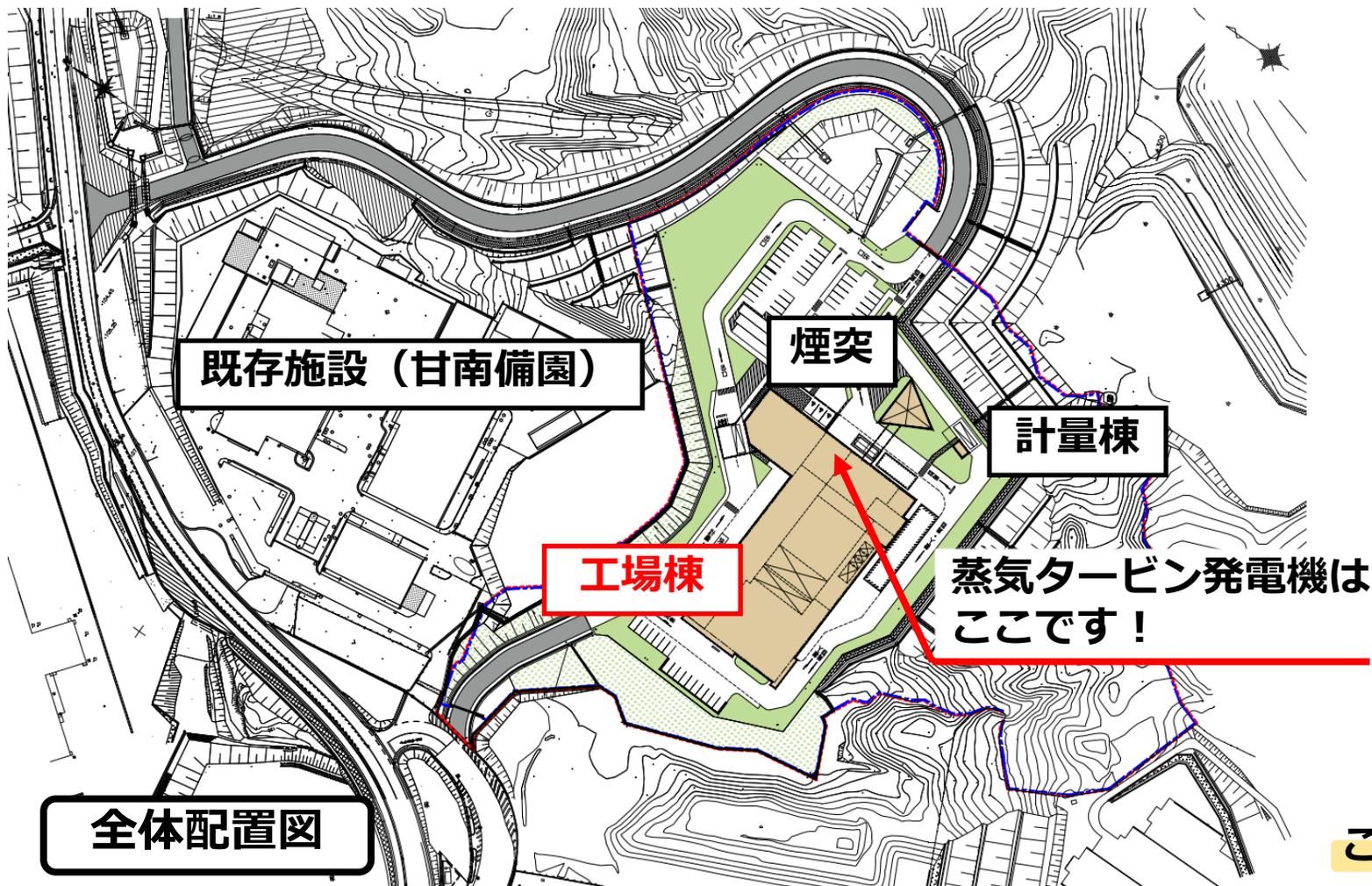


# 蒸気タービン発電機について

今回は8月に搬入された蒸気タービンと11月に搬入されたタービン発電機についてご紹介をします。



蒸気タービン発電機ってなに？

蒸気を利用して電気を発生させる装置です。蒸気がタービンの羽根を回転させることで生まれる回転エネルギーを用いて発電します。

ここでQUIZ！

発電して余った電気はどうするでしょう？

ヒントはどこかに隠れてます

# 蒸気タービン発電機について

蒸気タービン発電機は蒸気タービンとタービン発電機で構成されています。

## 蒸気タービンを搬入しました！

ごみを焼却して生まれた熱を利用して

廃熱ボイラが蒸気を作ります。（10月号参照）

その蒸気を蒸気タービンに送り込むことで

タービンの中の羽根が回転します。

回転エネルギーを生み、タービン発電機に

伝えるまでが蒸気タービンの役割です。



電気ができるまでの流れ



# 蒸気タービン発電機について



隠れていますが、蒸気タービンです。

**こちらはタービン発電機です！**

**8月に搬入予定でしたが台風の影響により、**

**運搬する船が出港できませんでした。**

**ようやく搬入できて一安心です。**

**タービン発電機は蒸気タービンからの**

**回転エネルギーを用いて発電します。**

**作られた電気は施設内で使われ、余った電気は**

**売ることになります。（売電）**